

あいち AI・ロボティクス連携共同研究会 AI-OCR 共同利用サービス 提案評価項目

	提案項目	提案評価項目	具体的な評価内容	配点
1	提案サービスの特 徴	提案サービスの基本的な特徴・考え方が、研究会が目指す AI-OCR ツールの共同利用に有効であること。	● 共同利用のメリット	15
2	提案サービスの導 入実績	提案する AI-OCR ツールが、豊富な導入実績を有すること。	● 提案 AI-OCR ツールの導入実績数	10
3	利用環境	<ul style="list-style-type: none"> ・ LGWAN-ASP でサービス提供可能であること。 ・ 過去に LGWAN-ASP を使用した業務システム構築実績があること。 	● LGWAN-ASP での構築実績	10
4	ユーザインタフェ ース	<ul style="list-style-type: none"> ・ 視認性や操作性に優れた GUI であること。 ・ 参加団体、各部署において、容易に帳票様式の設定・定義が可能であること。 ・ 参加団体における帳票定義のメンテナンスが容易であること。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 直観的に操作可能か ● 研修を受けるだけで、各参加団体職員が操作可能か ● 帳票定義のメンテナンス実施方法 	20
5	サービス機能	サービス利用当初から、AI-OCR エンジンを利用し、短時間で高い読取精度が得られること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 読み取り可能項目数について ● 読取精度について ● 読取処理の時間について ● 1 回あたりにアップロードできるファイル容量について 	20
6	サービス利用準備 の流れ・役割分担	現在利用している帳票定義の引継や、必要に応じて操作研修を行うなど、参加団体の作業負担を抑える工夫があること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 帳票定義の作成方法 ● 操作研修会の内容 ● その他、帳票定義を共有する等の工夫があるか 	15
7	サービス保守・管理 の流れ・役割分担	<ul style="list-style-type: none"> ・ 安定的にサービスを提供できること。 ・ 繁忙期におけるサービス利用の運用案を提案すること。 ・ 参加団体毎の使用頻度が報告できること。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 参加団体の作業負担 ● S L O について ● S L A の締結と改善方法について 	20

	提案項目	提案評価項目	具体的な評価内容	配点
8	参加団体のフォロー	愛知県内に拠点を有し、必要があった際は現地訪問での対応が可能であること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 現地対応可能なフォロー体制 ● 利用マニュアル 	10
9	提案価格	最低提案価格／該当提案価格×価格点（10点）を点数とする。	<ul style="list-style-type: none"> ● 左記のとおり 	10
10	提案価格の内訳	初期導入費及び基本料金の価格の内訳を提示すること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 上記1～8の提案項目の内容からみて妥当であること 	10
11	オプションサービス	オプションサービスの料金（※）内訳及び具体的な内容を提示すること。 ※年間利用料金額には含めない金額とすること	<ul style="list-style-type: none"> ● オプションサービスの対応状況及び料金の妥当性 	10
12	追加提案	その他、AI-OCR 利用における研究会及び AI-OCR 共同利用・RPA 推進部会への有益な追加提案があること。 なお、追加料金が発生する場合は、その料金内訳及び具体的な内容を提示すること。	<ul style="list-style-type: none"> ● 追加提案の有益性 	5
13	その他	下記事項について、対応可能かどうか明記すること。 ①特定個人情報の取扱いについて ②読み取れる文字の範囲について ③出力できる文字コードの範囲について ④操作ログの参照・出力について ⑤自団体の利用者を常時把握できる仕組みについて ⑥定義済みの帳票が複数種類混在した場合の読み込み方について ⑦ISO27017の取得について	<ul style="list-style-type: none"> ● 対応可能なサービス機能を有しているか 	15
			合計	170